なお、受託研究等収入により購入した償却資産については当該受託研究等の期間を耐用年数としています。

また、特定の償却資産（国立大学法人会計基準第84）及び資産除去債務に対応する特定の除去費用等（国立大学法人会計基準第90）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しています。

⑵　無形固定資産

定額法を採用しています。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（５年）に基づいています。

３．徴収不能引当金の計上基準

債権の貸倒による損失に備えるため、貸倒実績率により見積もった回収不能見込額を引当金として計上しています。

４．賞与引当金及び見積額の計上基準

賞与については、翌期以降の運営費交付金により財源措置がなされるため、賞与に係る引当金は計上していません。

なお、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外賞与増加見積額は、事業年度末における支給見込額に基づき計算された賞与に係る引当外増加額を計上しています。

５．退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

退職一時金については、運営費交付金により財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上していません。

なお、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、基準第87第４項に基づき計算された退職一時金に係る退職給付引当金の当期増加額を計上しています。

６．環境対策引当金の計上基準

環境対策を目的とした支出（ＰＣＢ廃棄物処理費）に備えるため、運営費交付金により財源が措置されない予定の支出見込額を引当金として計上しています。

７．有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法（定額法）を採用しています。

８．たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品　最終仕入原価法

９．国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上方法

⑴　国等の財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃借料を参考に計算しています。

⑵　政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

決算日における10年利付政府保証債の利回りを参考に決定しています。

10．リース取引の会計処理

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

11．消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式によります。

（注記事項）

１．貸借対照表関係

⑴　引当外退職給付の見積額	6,148,100千円
⑵　引当外賞与の見積額	569,349千円

２．キャッシュ・フロー計算書関係

⑴　資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	2,301,670千円
定期預金	△　100,000千円
資金期末残高	2,201,670千円

⑵　重要な非資金取引

寄附受による資産の増加　137,178千円

３．国立大学法人等業務実施コスト計算書関係

⑴　国等の財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃借料を参考に計算しています。

⑵　政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付政府保証債の平成27年３月末利回りを参考に0.395％で計算しています。

４．減損会計関係

減損の兆候が認められた固定資産（翌事業年度以降の特定の日以後使用しないと決定した固定資産）

該当事項はありません。

５．重要な債務負担行為

当事業年度に契約を締結し、翌期に支払いが発生する重要なものは以下のとおりです。

（単位：千円）

契　約　内　容	契　約　先	契約金額	翌期支払額
埼玉大学（大久保１）図書館３号館等新営その他工事	株式会社佐伯工務店	498,420	170,087
埼玉大学（大久保１）総合研究棟（経済学系）改修工事	ノムラ建工株式会社	357,134	221,356
電動集密書架	キハラ株式会社	153,360	153,360
埼玉大学（大久保１）総合研究棟（経済学系）改修機械設備工事	株式会社協和設備	123,161	74,345
埼玉大学（大久保１）総合研究棟（経済学系）改修電気設備工事	花形電気土木株式会社	115,293	69,506

６．重要な後発事象

該当事項はありません。

７．金融商品に関する注記

⑴　金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、国債、地方債、政府保証債等の有価証券、預貯金、金銭信託に限定しています。

当事業年度の資金運用にあたっては、定期預金、有価証券にて行っています。

⑵　金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時　価（＊１）	差　額（＊１）
⑴　現金及び預金	2,301,670	2,301,670	―
⑵　有価証券	2,049,940	2,049,795	△ 145
⑶　未払金	(2,086,612)	(2,086,612)	―

（＊１）負債に計上されているものについては、（　）で示しています。